



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2022～2023 年度 高山中央 RC 会長テーマ

イマジン ⇒ アクション ～止まった時間を動かそう！～



◆会長 中田 学 ◆幹事 二木 公太郎 ◆会報委員長 西 美紀 ◆会報担当 西 美紀

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1305 回	54 名	54 名	45 名	——	83.33%
前々回 1303 回	54 名	54 名	40 名	4 名	81.48%

●点 鐘

●ロータリーソング

●ビジター・ゲストの紹介

国際ロータリー第 2630 地区米山奨学生

魏 藍天 様

●会長の時間

会長 中田 学

こんにちは！ 会長の時間です。

会場、位置がちょっと変わって、SAA の皆さんには、設営等ご苦勞をおかけしますが、よろしくお願ひします。一昨日の土曜日、岐阜グランドホテルで、地区の職業奉仕委員会研修セミナーに三枝委員長と出席して参りました。先週の例会、今回のセミナーと、高山中央ロータリークラブの長期計画と定めている「職業奉仕に徹する」というところについて、続けて学びを深める機会をいただいていること、ありがたいなあと思っています。三枝委員長には、来年 1 月に、もう一度、職業奉仕委員会で例会を持っていただきますので、そこを集大成の場として、ご準備いただくことをお願ひして、道中、しっかりとプレッシャーをかけさせていただきました。さて、先週の例会で、せっかく、地区から北川さんに、ご遠方お越しいただいて、資料等十分用意をして臨んでいただいたのに、時間配分がうまくいかずに、全ての関係者のみなさんに申し訳ないことをしました。



卓話の中で、「4つのテスト」については触れられなかったもので、いただいた資料を読んで、わたしも勉強になったので、少しお話ししたいと思います。

「4つのテスト」は、100 年ほど前、ハーバード・テラーというアメリカの方が考えたものだそうで、これを全ての社員に浸透させ、実践することで、倒

産しかけた会社を立て直したという代物だそうです。そして、「4つのテスト」は、4つがバラバラなものでなく、全てそろってクリアされていることが必要だそうです。

1、「真実かどうか？」

真実は、事実と真理を含んでおり、表面に現れた事実だけでなく、その裏にある真理を探究することが必要、そして、その全てを見極めて、誠心誠意、大切にすることだそうです。

2、「みんなに公平か？」

これは、みんなを、世界中の人々として、その全てに公正か？という漠然としたものではなく、自分が関係してきた人全員に、その関係にあわせて公正にしているかということだそうです。

3、「好意と友情を深めるか？」

これは、未来志向の言葉で、現在の知人や友人に対しては、もちろん、これから出会うであろう人たちに対して、善意をもって、よりよき友情を深めていこうということだそうです。

4、「みんなのためになるかどうか？」

これも、未来志向の言葉で、これから出会う、関わっていく関係者全てにとって、有益になることをしていこうということだそうです。北川さんの解説からは、「4つのテスト」は、非常に良い行動指針というか、判断基準だということが、あらためて良くわかります。私たちが、第 3 例会で唱和する「高山中央ロータリークラブ職業倫理基準」、こちらも同様に大変素晴らしいものです。2つあわせて、しっかりと、日々の生活の中で、活用・実践していきたいと思いました。また、地区大会でも「4つのテスト」が行われました。なかなかあんなに大きな大会で行われることはない。主管された岐阜ロータリークラブが、最も大切にされているからだと思います。

本日の例会は、出席プログラム委員会、小出委員長のご担当で、IM、地区大会の報告ということで、

参加メンバーにスピーチをお願いしておりますので、タイミング的には少し遅くなってしまいましたが、記憶を呼び覚ましていただきますよう、よろしくお祈りいたします。

最後になりますが、高山市内、コロナの感染が、一進一退を繰り返しています。一足早く寒くなった北海道が増加しているそうです。高山も寒い地域ですので、早めに注意を払っていただければと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。以上です。ありがとうございました。



●幹事報告

幹事 二木 公太郎

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より
・メルボルン国際大会日本人親善朝食会開催のご案内

・2023-24 年度地区補助金申請のご案内
・ロータリー財団奨学生募集について

・「第 20 回記念ロータリー全国囲碁大会」結果報告

・クラブ増強報告書 10 月分

○ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 272

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

12 月 22 日 (木) 18:30～ 忘年例会 角正

12 月 29 日 (木) 休会 定款により

<高山市民憲章推進協議会より>

・高山市男女共同参画・文化講演会について
日時：11 月 28 日 (月) 18:30～20:30

会場：高山市民会館小ホール

<高山市立東山中学校より>

・「出前講座」のお礼と生徒感想文

<会報>

・高山 R C

●出席プログラム委員会 委員長

小出 貴博

本日は先日開催されました「IM」「地区大会」の報告を 3 名の方にして頂きます。



【IM 報告】

井ノ下 雄志

10 月 16 日シティホテル美濃加茂で開催された IM に参加させて頂きました。参加後に改めて IM とは？と NET で調べました。「インターシティーミーティングの略。近隣都市数クラブが集まって開かれるロータリーの会合。この会合では、知識を広め深めるとともに、グループ、分区内の会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。」となっていました。なので濃飛グループの IM は 6 つのクラブが集まって、懇親を深めることが出来たと改めて理解しました。

武田邦彦さんの講演テーマ「ロータリーと SDG s」でした。宿泊業界も最近 SDG s が話題となっているのでジャストタイミングなテーマでした。間もなく 80 歳とは思えない武田さんのお話は、我々の一般に言われている環境問題の矛盾や疑問点に対して、独自の発想の視点をもって大変興味深い内容でした。正直テーマに沿った内容かな？と首をかしげる部分もありましたが、終始リズム良くにこやかに話される姿に時間はあっという間に過ぎました。物事には必ず良い面と悪い面があり、講演を聞いて自分がどう考えるか、その考えるための材料を投げかけられたような印象を今回受けました。あと現在ロシアとウクライナの争いが続いています。戦争にも暗黙のルールに則って行うもので、丸腰の市民を殺す事は戦争と言わず、それは虐殺と言ひ、あつてはならない事と話されていました。たくさんのお話をお聞きし、だいぶ忘れた部分もありますが、参加者が我々という事で男女間のお話も参加者全員興味深く拝聴していました。3 年ぶりの懇親会も IM の主旨沿って盛大に行う事が出来て、いよいよアフターコロナ時代が動き出した感じつつ、ロータリーソング「手に手つないで」を みんなで行い IM が無事に閉会しました。

中屋 出

10月16日に美濃加茂市シティホテルへ、濃飛グループインターシティミーティングに行ってきました。初めての参加で、若干緊張しながらバスに乗り込みました。当日は可児ロータリークラブ様による進行で、ガバナー挨拶や参加者の紹介と、武田邦彦先生による基調講演、大懇親会と3部の構成で行われました。武田先生の講演では、エリザベス女王の話から、戦争や、教育問題、地球温暖化、ワクチン等の多岐にわたる内容で大変興味深く拝聴させていただきました。



私が講演を通して感じたことは、武田先生は私達に日本人としての誇りを持つことが大事だと伝えたかったのではと思いました。人種差別撤廃を1919年6月のパリ講和会議で日本が提案した話や、今まで日本が培ってきた歴史や文化からSDG'Sはやる必要が無い等、日本人としてどうするかを考え、実現することの大切さを伝えたかったのではと感じました。また武田先生が言われていました、男性はきれいな女性と1時間過ごす寿命が15分伸びるという話ですが、本当かどうかはわかりませんが、この話を女性にすると喜んでくれますので、大変いいことを教えていただきました。最後に私自身がインターシティミーティングに参加して、何よりも良かったと感じたことは、道中のバスや大懇親会、高山へ戻ってきてからも続く懇親会を通じて、高山中央ロータリーのみなさんと親睦を深めることができたことです。半年前まではお会いしたことのなかった皆さんと親睦を深められたことを、私の大きな財産とし、やがて仕事や地域、ロータリーで貢献出来るよう継続して学んで行きたいと思っております。以上で報告を終わります。

【地区大会報告】

直井 宏文

改めてになりますが、7月に入会させていただきました高山ダイハツの代表を務めております新入会員の直井です。よろしくお願い致します。地区大会の報告ということで、お話をさせていただきます。皆様の前で話す事は初めてで大変、緊張しておりますので、お聞きづらい事もあるかと思っておりますがご容赦ください。



今回は、所要により2日目からの参加ということで久しぶりの5時起床は非常にきつかったです。初日から行けてればよかったと思いました。先月10月23日の2日目のロータリー地区大会に初めて参加させていただきました。私自身、何も分からず入ったロータリーでしたが、まずは地区大会の規模に驚かされ、活動の内容が少しでも理解できた大会でもありました。2日目の講演会は有意義な時間を過ごせたと思います。枝廣淳子さんという方の地域経済とレジリエンスという講演会を聞かせていただきました。改めて調べてみましたが、この方は幸せ経済社会研究所所長を務めてみえ、持続可能な本当に幸せな社会や世界に少しでも近づいて行きたいと日本の環境情報を世界に発信する活動をしていると知りました。

「未来は地域にしかない」と信じて活動していることもあり、講演内容も身近に感じられることが多くありました。また、過去には東京ロータリーや姫路ロータリー70周年などにも参加されており、ロータリーとも色々関わりがある方だと知りました。姫路ロータリーの記念誌を見てみましたが、その中にウィズコロナ時代、ロータリークラブの役割という記事がありました。その中に、職業を通じて社会に奉仕することを目指し、そのために自己研鑽を積むというロータリークラブは、メンバーのひとりひとりが「コロナの状況から何を学び、何を变えていくか」を考え抜くと共にその考えを発信することができる。とありました。高山の地域もコロナの影響で観光産業も大打撃を受け、この先、人口減少、高齢化、後継者不足とたくさん問題も抱えています。そんな中少しでも役に立てればと思うことはたくさんありましたが、思っているだけでなかなか行動できていない事の方が多いと思います。考えているだけではなく行動に移し発信することが非常に大事だと感じさせられました。微力ながら会社の事業を通し、どういった形で発信していくのかは今後、試行錯誤しなければいけません。これまで以上に色々な事を学んで、少しずつでも変化させていく事を意識し、地域の為にロータリーの活動もできればと感じました。最後になりますが今回の地区大会に参加でき、本当に良い経験が出来ました。またこれからもロータリー活動に積極的に参加していければと思います。感想のようになってしまいましたが、以上でご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

「 What is Rotary 」
鈴木一作氏の演題を聞いて
住 裕治

入会して3年目になりますが、初めて地区大会に出席しました。

始めに思ったのが、これだけの人が集まり、これだけの準備・段取りをして地区大会を成功させるのは、もの凄い事なん



だなど実感しました。コロナ過でいろんなイベントが中止になった時に私が入会しましたので、ロータリー活動とはどんなものなんだろうと思いついて参加しました。その中で鈴木氏の言葉について話します。親睦の中身は学びが絶対必要なんだと言っておりました。学びの目的は、すばらしい真のロータリアンは、ロータリーの歴史や伝統、価値や奉仕理念を学び、職業観や人生観を深め、奉仕の意欲を高め、奉仕の心を磨き、事業経営常会社会に対する見識を広め、各向上発展に努める。何より、ロータリー同志の仲間意識を強めあいながら、自らの使命として世の中に貢献していくロータリアンである。すなわち、ロータリーの学びというのは、会員同士が積極的に交流する中で学ぶ事が大事である。だから例会が必要なんだと。例会を通じて、意見交換しながら、自分の知らない事を学び、講師の方の話聞いて学び自分自身の心を高めていく事で自分として会社としてロータリアンとして地域社会にどの様に貢献できるか。高山中央ロータリークラブの皆さんと共に活動しながら真のロータリアン目指して頑張ろうと思いました。最後になりますが、夜の宴会も三枝さんが盛り上げてくれて楽しかったですし非常に濃厚な2日間でした。ありがとうございました。

<ニコニコ BOX>

本日、出席/プログラム委員会にて、IMと地区大会の報告をして頂きます。中屋さん、直井さん、住さん、よろしくお願ひします。

小出 貴博

妻にお花を頂きありがとうございました。

和田 良博

結婚記念日お祝ひありがとうございました。

周 信夫

昨日、神戸のお客様を案内して「光ミュージアム」に行きました。エジプト展が開催中で黄金一色でした。黄金のツタンカーメンを妻と見ていたら、黒っぽい顔の方が「これ手作りです」と日本語で説明してくれたのでビックリしました。一度見る価値があると思います。

松之木 映一

12日、13日の高山菓子まつり。12日は雲一つない晴天のもと、実施できました。13日は、午後からどしゃ降りの中なんとか開催することが出来ました。ご協力頂いた皆様、雨等の心配をして下さった皆様ありがとうございました。本日、残務処理の為早退させていただきます。

中田 専太郎

先日は、結婚記念日のお祝ひを頂きありがとうございました。本日、会議出席のため早退させていただきます。

大原 誠

申し訳ありませんが本日早退します。

下田 徳彦

所要にて早退させていただきます。お許しください。

長瀬 栄二郎